

## 新機種紹介 機関誌編集委員会

### ▶ 〈01〉ブルドーザおよびスクレーパ

|            |                                 |                     |
|------------|---------------------------------|---------------------|
| 19-〈01〉-01 | キャタピラー・ジャパン<br>ブルドーザ<br>Cat D8T | '19.2 発売<br>モデルチェンジ |
|------------|---------------------------------|---------------------|

オフロード法 2014 年基準に適合したブルドーザである。

排出ガスの一部を、冷却して吸気側に循環することで、燃焼温度を低下させる NOx リダクションシステムおよび尿素水の化学反応を利用した尿素 SCR システムにより、NOx 排出量の低減を図っている。

さらに、ディーゼル酸化触媒（DOC）およびディーゼルパーティキュレートフィルタ（DPF）からなる「Cat クリーンエミッションモジュール」により一酸化炭素、炭化水素、粒子状物質（PM）を低減・除去し、その過程で DPF に堆積するすすを取り除く DPF 再生システムを有している。

マルチカラーディスプレイにより、シートベルトが未装着の場合はディスプレイに警告ランプが点灯し、シートベルト装着忘れの防止を図っている。

新型カートリッジ燃料フィルタ、エンジンオイル交換間隔の延長、標準装備の自動反転ファンにより、メンテナンス時間の削減を図っている。

Cat プロダクトリンクにより警告情報や部品交換時期を確認し、車両の管理やダウンタイムの削減を図っている。

オプション装備の Cat グレード 3D は、内蔵型 3 次元マシンコントロールシステムである。また、ICT 建機とクラウドによるリアルタイムソリューション VisionLink<sup>®</sup>（ビジョンリンク）と組み合わせることで、i-Construction に対応した施工管理が可能になる。オンラインで VisionLink<sup>®</sup>（ビジョンリンク）3D プロジェクト モニタリングを使用すると、LINK テクノロジーを経由して毎日の生産性データを確認でき、切盛り作業の進捗を 3D マッピングデータで自動的に離れた事務所で把握できる（\* 利用登録とハードウェアの追加が必要）。

表—1 Cat D8T マルチシャック仕様

|                     |                         |                                                        |
|---------------------|-------------------------|--------------------------------------------------------|
| 運転質量                | (kg)                    | 41,050                                                 |
| 全長（ブルドーザ装置付）        | (mm)                    | 8,164                                                  |
| 全幅（ブルドーザ装置付）        | (mm)                    | 4,042                                                  |
| 全高（ROPS 上端まで）       | (mm)                    | 3,566                                                  |
| ブレード幅               | (mm)                    | 4,042                                                  |
| エンジン名称              |                         | Cat C15 ディーゼルエンジン                                      |
| 総行程容積               | (ℓ)                     | 15.2                                                   |
| 定格出力／回転数            | (kW/min <sup>-1</sup> ) | 264／1,900                                              |
| ステアリング形式            |                         | 電子制御ブラネタリ式<br>ディファレンシャル<br>ステアリング                      |
| 接地長                 | (mm)                    | 3,206                                                  |
| 接地圧                 | (kPa)                   | 101.3                                                  |
| 価格（販売標準値、港裸渡し）（百万円） |                         | 75.58（マルチシャック仕様）<br>81.652（マルチシャック／<br>Cat グレード 3D 仕様） |



写真—1 キャタピラー・ジャパン Cat D8T ブルドーザ

問合せ先：キャタピラー（同）GCI Marketing Innovation  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-7-1

## 新機種紹介

## ▶ 〈02〉掘削機械

|            |                                                             |                 |
|------------|-------------------------------------------------------------|-----------------|
| 19-〈02〉-03 | キャタピラージャパン<br>油圧ショベル<br>Cat 308 CR (後方超小旋回型)<br>/SR (超小旋回型) | '19.4 発売<br>新機種 |
|------------|-------------------------------------------------------------|-----------------|

オフロード法 2014 年基準に適合した 8 トンクラス後方超小旋回型油圧ショベルと超小旋回型油圧ショベルである。

ジョイスティックレバーからの電気信号を元にコントロールバルブの各スプールの動き、油圧ポンプの吐出量を電子制御する次世代型油圧システムにより、作業機のスPEED、レバー反応速度を 3 段階ずつモニタで変更することができる。また、左ジョイスティックレバー 1 本の操作で走行（前後進、左右操向）でき、さらに、レバー操作なしで直進走行できるクルーズコントロールを装備しており、スティックステアモード走行時に、左ジョイスティックレバー前側のボタンを押すとその時の走行状態を維持し、操作レバーから手を放してもそのまま走行できる。

各種電子制御、「作業機」と「走行」のそれぞれの動作に適したエンジン回転数を自動制御する「パワーオンデマンド」、アイドリング状態から一定時間経過するとエンジンを自動停止させる「オートアイドリングストップ」を装備している。

従来機よりエンジン定格出力を約 10%、旋回トルクを約 25% アップし、旋回揺れ戻し防止弁を装着している。

車両位置、稼働情報、燃料消費量、アラート、休車時間などのマシンデータをクラウドサービス（VisionLink<sup>®</sup>（ビジョンリンク）、My.Cat.Com）に発信するプロダクトリンクを標準装備している。

表ー2 Cat 308 CR, 308 SR の主な仕様

|                                       | 308 CR              | 308 SR |
|---------------------------------------|---------------------|--------|
| 運転質量 (kg)                             | 7,550               | 7,790  |
| 標準バケット容量 (m <sup>3</sup> )            | 0.28                |        |
| 掘削力（アーム）(kN)                          | 41.3                | 42.8   |
| 掘削力（バケット）(kN)                         | 58.9                | 60.3   |
| 全長 (mm)                               | 5,760               | 6,130  |
| 輸送時 全幅（トラック全幅）(mm)                    | 2,300               |        |
| 全高 (mm)                               | 2,580               | 2,540  |
| 後端旋回半径 (mm)                           | 1,290               |        |
| エンジン名称                                | Cat C3.3B ディーゼルエンジン |        |
| 総行程容積 (ℓ)                             | 3.33                |        |
| 定格出力／回転数 (kW/min <sup>-1</sup> (rpm)) | 53.3／2,200          |        |
| 価格<br>(販売標準仕様、工場裸渡し、税別) (百万円)         | 11.165              | 12.357 |



写真ー2 キャタピラージャパン Cat 308 CR 後方超小旋回型油圧ショベル

問合せ先：キャタピラー（同）GCI Marketing Innovation  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-7-1